

データ資料2 自然環境保全基礎調査一覧

[国（環境庁）版]

調査名	基礎調査区分	調査年	内容
自然度調査	第1回	48	陸域、陸水域、海域別に自然度・自然性を判定
すくれた自然調査	第1回	48	希少性、固有性、特異性の観点で優れた自然を把握
植生調査	第2、第3回	54/61	植生の現況を詳細に把握し、現存植生図を作成
植生調査	第4、第5回	4 / 8	衛星画像のデータを解析し、経年変化を把握
特定植物群落調査	第2、第3、第5回	53/60/9 ~ 10	特定植物群落の選定と分布状況、第3、第5回は追加、追跡、生息状況を把握
動物分布調査	第2回	53	野生動物の特定種の生息状況を把握（哺乳類、鳥類、両生・爬虫類、淡水魚類、昆虫類）
動植物分布調査	第3、第4回	59/3	野生動物全種の全国的分布と経年変化を把握（哺乳類、鳥類、両生・爬虫類、淡水魚類、昆虫類、貝類）
河川調査	第2、第3、第5回	54/60/10	一級河川幹川（由良川・淀川（宇治川））の改変状況、生息魚類を把握
河川調査	第4回	4	二級河川等（宇治川、芥川、佐々里川）の改変状況、生息魚類、河川の属性を把握
湖沼調査	第2、第3、第5回	54/60/3	天然湖沼の概要、透明度、改変状況、魚類、プランクトン（第4回のみ）を把握
海岸調査	第2、第3、第5回	53/59/4	海岸線の自然状況について把握（第3回以降は、その後の状況変化）
海域生物調査	第2回	53	海岸域生物の生息状況及び生息環境の継続的監視
干潟・藻場・サンゴ礁分布調査	第2回	53	藻場の位置、面積、環境の現況を把握（京都府は藻場のみ）
海域環境調査	第2回	53	プランクトン、底生生物、付着生物等のデータ収集
環境指標種調査	第2、第3、第5回	59/2/6	ボランティアによる動植物の確認情報収集（第3回は70種、第4回は48種、第5回はセミ等）
自然景観資源調査	第3回	62	地形、地質、自然現象の位置、特性を把握
海域生物環境調査	第3、第4回	61/4	第3回は第2回の海域生物調査、第4回は第2回の藻場調査の追跡調査
巨樹・巨木林調査	第4回	63	巨樹・巨木林の樹齢、樹高、樹種、健全度、伝承、保護制度等を把握
湿地調査	第5回	5	湿地の分布と重要湿地の動植物、水文、水質を把握
海辺調査	第5回	7	浅海域分布と環境、海辺の法指定と改変状況、生物の生息状況を把握
種の多様性調査	第5回	6 ~ 11	野生動植物の全国的な分布状況、生息生育状況の把握
海棲動物調査（ウミガメ生息調査）	第5回	11	ウミガメ3種の全国的な分布状況、繁殖状況の把握

[京都府版]

調査名	発行年	内容
京都府の野生動物	49	野生生物の種類と産地を分類群毎にまとめる（昆虫類、クモ類、淡水魚類、両生・爬虫類、鳥類、哺乳類）
京都府の植物	49	府内の代表的な群落、貴重な群落、貴重生物を抽出
京都府の地形地質	49	府内の地形、地質、自然現象などの事物・事象を抽出してとりまとめ
京都府の海藻	50	府内の沿岸産海藻類の目録と地域別分布をとりまとめ
京都府のすくれた天然林	51	「京都府の植物」の中から代表的な植生を抽出し、現地調査を実施
特異な地形地質（旧巨椋池編）	53	巨椋池の変遷を把握し、地形図・土地条件図・空中写真を判読
特異な地形地質（地形編）	53	「京都府の地形地質」の中から貴重な地形の詳細を調査（経ヶ岬、龍溪境、離湖、芦生溪谷、八丁平）
特異な地形地質（地質編）	53	「京都府の地形地質」の中から貴重な地形の詳細を調査（舞鶴地帯、丹波地帯、綴喜群層）
由良川の水生生物	53	由良川の水生生物とその要因を水質汚濁の面から把握（無機環境、付着藻類、底生生物）
由良川の植生調査	54	由良川の自然の実態を総合的に把握（河川敷の植生・土壌調査、流域の植物群落調査）
木津川の水生生物	55	木津川の水生生物とその要因を水質汚濁の面から把握（無機環境、付着藻類、底生生物）
京都府の歴史的な自然環境	55	府内の社寺林の概要をとりまとめ、自然的条件の把握と評価
京都府の昆虫（ ）	58	府内の貴重な昆虫類、重要な昆虫類の分布状況の概略、生息状況を把握
京都府の両生・は虫類	62	府内の貴重な両生・は虫類を選定し、その分布状況を把握
鴨川水系のホタル生息調査	63	鴨川水系のホタルとカワニナの生息実態と生息条件の把握
京都府北部地域の社寺林	63	府内北部の優れた社寺林を選定し、自然の状況や保護管理の実態を把握
京都府南部地域の社寺林	元	府内南部の優れた社寺林を選定し、自然の状況や保護管理の実態を把握
植物園内ホタル実験水路調査研究	5	植物実験水路のホタルの生息状況と水質との関係を把握
京都府のブナ林	5	府内のブナ林の分布域と生息状況を把握
京都府レッドデータ調査	14	府内に生息生育する絶滅のおそれのある野生動植物の種などの実態を把握